

令和3年度

決算特別委員会資料

(一般会計)

教育委員会事務局

こども未来部学校教育課

令和3年度加東市教育委員会学校教育課決算概要

- 1 **児童・生徒の考える力を高める授業実践事業 209,500 円**
 - ・児童生徒の考える力、活用する力の向上を図る授業づくりを進めるため、各小中学校の校内研修会に大学教授等を講師として招聘した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年のように講師招聘できなかったが、各学校の研究テーマに応じて、延べ11名の講師を招聘した。
- 2 **多文化共生推進事業 1,468,706 円**
 - ・外国人児童生徒の生活適応や学習支援、心の安定を図るため、多文化共生サポーターを小中学校に派遣し、対象児童生徒4名に454時間の支援を行った。また、延べ52名のこども日本語教室指導員が、外国人児童の日本語学習支援を行った。
- 3 **学習支援員派遣事業 2,432,772 円**
 - ・児童生徒の学習支援のため、教員免許保有者や教員を目指す学生を市立各学校に配置し、学習指導補助を行った。学習支援員29名で延べ2,376時間の支援を行った。
- 4 **放課後における補充学習等推進事業 653,568 円**
 - ・児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、「ひょうごがんばり学びタイム」事業（県教委）を活用し、教員免許保有者の指導員を配置した放課後学習の場を開設して、児童生徒の自主的な学習を支援した。全校において、延べ256回実施し、205名の児童生徒が参加した。
- 5 **自主学習室「加東スタディライフ」の実施事業 575,500 円**
 - ・児童生徒の学習意欲の向上、学習習慣の定着を図るため、コロナ感染拡大により自粛した学校を除いて実施した。30名の指導員を配置し、286名の生徒が参加した。
- 6 **学力向上推進事業 325,352 円**
 - ・児童生徒の学力向上を図るため、学力向上プロジェクト委員会を開催した。小中一貫教育の視点を踏まえて、各校独自の課題と改善点を社、滝野、東条の地域ごとに小中学校合同で検討し、重点をおく指導内容を協議したうえで、各学校の指導に生かした。また、学習上のつまずきを把握し、個に応じた学習支援の充実を図るため、小学校4、5年生を対象に学力調査を実施した。
- 7 **児童生徒の理解促進事業 1,522,500 円**
 - ・hyper-QUテストを2回実施し、全小中学校で検査結果を元に事例検討会を行うことで、学級の状態の改善に向けて取り組むことができた。また、要支援児童生徒の早期発見、早期対応につなげることができた。
- 8 **教育課題チャレンジ事業 260,000 円**
 - ・教職員の自主的な取組により、教職員の課題意識を高め、実践的指導力の向上を図るとともに、新たな教育実践の開発を促した。「小中一貫教育カリキュラムマネジメント」「自殺予防教育」「タブレット端末を活用した授業実践」「ICT教育年間指導計画モデル」といった教育課題に4グループが取り組み、その成果を市内で共有した。

- 9 **子どもの体力向上推進事業 618,470 円**
・全学年で体力テストを実施し、「加東市子どもの体力向上推進委員会」においてデータ分析を行い、義務教育9年間を通じた中長期的な体力向上の取組に向けて協議した。
- 10 **ICT教育推進事業 18,560,242 円**
・児童生徒の情報活用能力の育成や教員のICT活用指導力の向上を図るため、各市立小中学校へ、ICT支援員を週1～2回、のべ583回派遣するとともに、教員研修を実施した。また、プログラミング教育の教材整備を行った。
- 11 **語学（英語）指導員派遣事業 38,067,090 円**
・外国語教育の充実を図るため、ALTを配置（直接契約2名、委託契約5名）した。また、生徒の英語力及び学習意欲の向上を目的として、実用英語技能検定（英検）検定料を助成（1人年1回）し、学習意欲の向上を図った。加東市独自の「かとう英語ライセンス検定」を中学生対象に実施し、教科書改訂に伴い、LESSONBOOKを改訂した。ALTと身近な話題で日常的な英会話を体験する「わくわく英語村」を3日実施した。
- 12 **部活動指導員配置・外部指導者派遣事業 3,076,337 円**
・部活動の活性化と生徒の技能の向上を図るため、中学校の部活動に専門的な指導力を有する指導者を派遣し、専門的な技術指導や活動中の安全を確保した。2中学校・1義務教育学校に8名の部活動指導員を配置、3名の外部指導者を派遣し、311名の生徒が指導を受けた。
- 13 **小学校外国語教育推進事業 1,293,594 円**
・英語の音声と文字をつなぐ指導（ジョリーフォニックス）を小学校・義務教育学校前期課程で推進し、研修を1回実施した。小中学校の英語教育の円滑な接続を図るため、GTEC Juniorを小学校6年生を対象に実施した。
- 14 **スクール・サポート・スタッフ配置事業 8,136,643 円**
・教員が本来の業務に集中し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、教員の事務的業務や感染予防対策のための業務を担うスクール・サポート・スタッフを、全学校に配置した。
- 15 **スクールソーシャルワーカー配置事業 2,677,452 円**
・児童生徒が置かれた生活環境等の改善を図るため、各中学校を拠点校に週1～2日配置し、福祉関係機関との連携や学校内におけるチーム体制の強化を図るとともに、保護者等への支援を行った。派遣回数168回、年間1,017件の相談対応及び家庭支援を行った。
- 16 **不登校対策事業 558,432 円**
・学校での学習活動に復帰させるため、適応指導教室において児童生徒の指導や教育相談を行った。保護者には、スクールカウンセラーによる相談活動を適時行うことで、支援の充実を図った。適応指導教室在籍14名のうち、学校へ完全復帰2名、部分復帰6名であった。また、不登校支援研究推進校を2校指定し、兵庫教育大学より専任講師を12回招聘し、助言を受けることで、見通しを持った対応ができ、児童生徒・保護者と関係を深めることができた。

17 小学校体験活動事業 6,952,890 円

- ・小学校3年生を対象に、命の営みやつながり・大切さを学ぶとともに、子どもたちにふるさと意識を育むため、自然観察や栽培・飼育などの体験型環境学習を実施した。また、小学校5年生を対象に、自分で考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する力や、生命に対する畏敬の念、感動する心、共に生きる心を育むなど、「生きる力」を育成するため、自然学校を実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4泊5日を2泊3日に短縮して実施した。短縮した残り2日の活動については、各校で独自に体験活動を実施した。

18 人権教育事業 1,166,261 円

- ・小中学校及び義務教育学校の児童生徒を対象として人権教育講演会を開催し、人権意識の高揚を図った。
- ・主に経験年数15年未満の教職員を対象とした人権スキルアップ講座としてフィールドワークを実施する予定であったが、緊急事態宣言発令により中止し、人権講演会の動画視聴により学びを深めた。

19 青少年センター運営事業 1,972,720 円

- ・加東市青少年補導委員（70名）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、個別のながら見守り活動を実施した。また、関係機関との行動連携を強化するとともに、広報紙等の発行による啓発活動を通し、青少年の健全育成に努めた。

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
学校教育課	教職員夏季研修会	219	60,000	令和3年8月3日	教職員の豊かな人間性を培うとともに、職務上必要な専門的資質の向上と、加東市の教育課題に適切に対応できる能力の向上を図るため、リモート研修を実施した。
	学校評議員制度の推進	50	250,000	令和3年5月1日～ 令和4年3月31日	各学校ごとに評議員を委嘱し、家庭や地域と連携協力して一体となって子どもたちの健やかな成長を図る環境づくりを進め、保護者や地域住民等の信頼に応え、より一層地域に開かれた学校づくりを推進した。
	I C T機器活用研修	215	75,000	令和3年8月4～20日 令和3年11月9日 令和4年1月25日	主体的・対話的で深い学びに向けたI C T機器の効果的な活用について研修を行なった。
	加東スタディライフ (長期休業中の自主学習支援)	286	575,500	令和3年7月26～30日 令和3年12月27、28日 令和4年1月4～6日	児童生徒の自主的な学習意欲に応えるため、学校の教室等に教員免許保持者や教員志望の学生を指導員として配置した「自主学習室」を開設した。
	放課後補充学習	205	653,568	令和3年4月30日～ 令和4年3月11日	児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、教員免許保有者の指導員を配置した放課後学習の場を開設して、児童生徒の自主的な学習を支援した。
	学力向上プロジェクト委員会	36	—	令和3年6月29日 令和3年9月30日 令和3年12月10日	本市の教育及び教育施策の成果や課題等を把握・検証し、その改善を図るために3回開催した。社・滝野・東条地域の小中学校教員が分析結果から身に付けさせたい力を共有して、各学校の指導に生かした。
	標準学力調査	570	325,352	令和3年5月27日	全国学力・学習状況調査で課題が見られた小学校算数に重点を置いて、学習のつまずきを的確に把握するために、4・5年生で学力調査を実施した。

(様式2-1)

主要行事一覧表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参加人数	経 費	行 事 内 容	
学校教育課	hyper-QUテストの実施	1,816	1,522,500	令和3年5月14日～ 令和3年12月15日 (各校2回)	hyper-QUテストを活用し、学級集団の状態(児童生徒の心理面)を客観的に把握する。その結果をもとに、事例検討会等を通して組織的な児童生徒理解に基づく学級集団づくりを進めた。
	英語検定料の助成	533	1,780,300	令和3年5月28日 令和3年10月8日 令和4年1月21日	英語検定(英検)の受験機会を拡大し、市立中学校の生徒の英語力及び学習意欲を向上させるため、英検検定料を生徒1人につき年1回(受験希望者)、全額助成した。
	かとう英語ライセンス制度	930	771,312	令和3年5月11日～ 令和4年3月25日	自他の言語や文化に対する理解を深めるとともに、身近な話題で日常会話ができる程度の英語力を生徒に身に付けさせるため、「かとう英語ライセンス レッスンブック」を活用した授業や「かとう英語ライセンス検定」を実施した。
	加東わくわく英語村	104	45,000	令和3年8月2日 令和3年8月4日 令和3年8月5日	英語によるコミュニケーション能力や主体性・積極性等を身に付けさせるため、ALTとの活動を通して英会話及び異文化について学ぶ機会を提供した。
	学校保健会	16	48,000	令和3年7月5日 令和3年11月25日 令和4年2月14日 (→書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・結核検診の受診結果について ・水泳指導について ・新型コロナウイルスについて ・熱中症の予防について ・冬場の健康について ・臨時休業の状況について ・加東市立学校の健康課題について
	英語教育教員研修	43	100,094	令和3年10月26日	教員の英語指導力の向上を図るため、市教委主催の研修を実施した。

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参加人数	経 費	行 事 内 容
学校教育課	GTEC Juniorの実施	310	1,193,500	令和3年11月8日～ 令和3年12月17日 小学校6年生の英語力の把握、検証を通して学習指導の工夫改善に資するとともに、小中の英語教育の円滑な接続を図るため、「GTEC Junior」(専用タブレット端末を使って実施する英語4技能(聞く・読む・話す・書く)検定)を実施した。
	適応指導教室の開設	14	428,432	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 適応指導教室を開設し、不登校児童生徒の心の居場所を提供するとともに、学校復帰にむけた支援を行った。
	小中学校人権教育講演会	1,286	1,166,261	令和3年6月21日 10月22日 11月19,22日 12月10日 市内の小学5,6年生・中学生を対象とした人権教育に関する講演会を5会場で実施した。
	人権スキルアップ講座	33	—	令和4年1月24～28日 教職員を対象とした人権教育研修「青野原捕虜収容所跡地及び鶉野飛行場跡地でのフィールドワーク」→新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、人権協働課主催の人権講演会の視聴に代えた。
	就学事務	592	893,640	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 就学児童・生徒にかかる健康診断通知・学齢簿作成・入学通知等(教育システム電算処理)
青少年センター	市青少年補導委員会総会・各支部会	63	7,300	令和3年4月8日 令和2年度事業報告・3年度の活動方針等
	市青少年補導委員会役員会	36	926	令和3年5月7日～ 令和4年3月10日 令和3年度の具体的な活動、当面の問題、特別補導(北播磨統一補導・地域の祭補導)等(2回中止・2回書面開催・1回開催)
	市青少年補導委員会各支部連絡会	186	3,001	令和3年5月11日～ 令和4年3月17日 連絡、情報交換(1回中止・2回書面開催・2回開催)

(様式2-1)

主要行事一覧表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参加人数	経 費	行 事 内 容	
青少年センター	市青少年センター運営協議会	22	104,660	令和3年5月20日 (→書面開催) 令和3年12月10日	令和2年度事業報告・令和3年度の事業計画の審議等 (2回開催、うち1回は書面開催)
	市青少年センター広報「育」42号	発行部数 15,700部	182,198	令和3年10月29日	青少年センター広報紙(市内全戸配布)
	市内定例・重点街頭補導	—	1,050,000	前、後期分	補導委員報酬(@15,000×70人)等
	市青少年補導委員研修会	70名	—	令和4年2月19日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、資料配布を行った。
	市青少年補導委員会 移動研修会	—	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
	加東市ネット見守り隊研修会	33名	—	令和3年7月16日	ネット見守り隊研修会に参加。

歳入根拠明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収入 済額	充当先事業	算 定 根 拠
42 ～ 43	17	2	教育費県補助金	小学校費補助金	1,009,378	教育指導事業	補助対象経費 補助率 1,009,378円 100%
	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	268,000	中学校教育振興事務事業	補助対象経費 補助率 804,000円 県1/3
	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	1,350,000	トライやる・ウィーク推進事業 社中 600,000円 滝野中 450,000円 東条学園 300,000円	交付金(定額) @150,000円×9クラス
	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	782,000	教育指導給与事業	補助対象経費 補助率 2,346,000円 県1/3
	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	150,000	教育指導事業	補助対象経費 補助率 300,000円 県1/2
	17	2	教育費県補助金	中学校費補助金	1,530,000	教育指導給与事業	補助対象経費 補助率 2,295,000円 県2/3

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収入 済額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
42 ～ 43	17	2	教育費県補助金	小学校体験活動事業費 県補助金	3,602,000	小学校体験活動事業 自然学校活動事業 社小学校 866,719円 社地域 636,891円 滝野地域 987,687円 東条学園 652,243円 環境体験活動事業 社小学校 50,901円 福田小学校 56,373円 米田小学校 36,782円 三草小学校 53,288円 鴨川小学校 51,029円 滝野東小学校 113,430円 滝野南小学校 55,378円 東条学園 41,279円	交付金(定額) 3,602,000円
44 ～ 45	17	3	教育費県委託金	教育総務費委託金	627,500	教育指導事業	委託金 627,500円
	17	3	教育費県委託金	教育総務費委託金	120,000	不登校対策事業	委託金 120,000円
54 ～ 55	22	6	雑入	雑入	1,078,700	小学校管理事務事業 713,920円 中学校管理事務事業 364,780円	日本スポーツ振興センター保護者等負担金 1,078,700円

(様式2-3)

委託料明細書 (1件50万円以上のもの)

(款)教育費(項)教育総務費(目)教育指導費

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	委託名	内容	<当初金額> 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	
214 ～ 215	加東市外国人英語指導助手(ALT)派遣業務委託	英語教育指導員派遣業務	<85,958,400> 102,072,300 (26,860,900)	単独	—	R2.4.1～R6.3.31 (長期継続契約分)	(株)インタラク 随意契約 公募型プロポー ザル(3者)					102,072,300 (26,860,900)
	加東市立学校ICT活用支援業務委託	ICT活用支援業務	45,034,000 (17,975,100)	単独	—	R2.10.1～R5.3.31 (長期継続契約分)	(株)ベネッセコー ポレーション 随意契約 公募型プロポー ザル(4者)					45,034,000 (17,975,100)
		ほか5件		1,108,597								1,108,597

(款)教育費(項)社会教育費(目)人権教育費

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	委託名	内容	<当初金額> 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地方債	そ の 他	
234 ～ 235		ほか2件	570,000									570,000

(様式2-9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	負担金等支出名	算出根拠	備考
214 ～ 215	10	1	教育指導費	10,000	県内教育研究所連盟負担金	県内教育研究所連盟分担金	
	10	1	教育指導費	270,500	校長会負担金	東播磨・北播磨中学校長会会費 9,000円(3,000円×3校) 兵庫県中学校長会事務局費 45,000円(15,000円×3校) 兵庫県中学校長会校長部会費 33,600円(11,200円×3校) 兵庫県小学校長会各種分担金及び資料代 150,900円 (18,300円×8校+500円×7校+1,000円×1校) 全国女性校長会会費 12,000円(6,000円×2校) 兵庫県女性校長会会費 4,000円(2,000円×2校) 播磨東地区小学校長会会費 16,000円(2,000円×8校)	
	10	1	教育指導費	127,200	教頭会負担金	兵庫県教頭会諸会費(全国・近畿・県) 121,200円(10,100円×12校) 兵庫県教頭協議会会費 6,000円(500円×12校)	
	10	1	教育指導費	1,200	事務職員連絡協議会負担金	定額	
	10	1	教育指導費	15,000	県・東播磨図書館協議会負担金	播磨東地区学校図書館協議会特別分担金 5,000円(500円×10校) 兵庫県学校図書館協議会会費 10,000円(1,000円×10校)	
	10	1	教育指導費	11,000	県保健主事会負担金	播磨東地区学校保健研究協議会会費 5,500円(500円×9校+1,000円×1校) 兵庫県学校保健主事会会費 5,500円(500円×9校+1,000円×1校)	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	負担金等支出名	算出根拠	備考
214 ～ 215	10	1	教育指導費	25,750	特別支援教育協議会負担金	特別支援教育研究協議会会費 播磨東 11,000円 (1,000円×11校) 県 11,000円 (1,000円×11校) 全国 3,750円 (150円×25学級)	
	10	1	教育指導費	43,000	視聴覚連盟負担金	東播磨・北播磨地区視聴覚教育連盟分担金 均等割 6,000円 人口割 37,000円 (3万人～5万人)	
	10	1	教育指導費	15,000	北播書道展負担金	北播書道展分担金 1,500円×10校	
	10	1	教育指導費	601,689	中学校体育連盟負担金	東播地区中学校体育連盟分担金 213,900円 (230円×930人) 加東市中学校体育連盟 部活動移動時傷害保険 82,239円 近畿中学校総合体育大会分担金 30,690円 (33円×930人) 加東市中学校体育連盟分担金 274,860円 (270円×1,018人)	

(様式2-9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	負担金等支出名	算出根拠	備考
214 ～ 215	10	1	教育指導費	363,170	教職員研究会負担金	第72回近畿中学校長会研究協議会大会資料代 3,000円(1,000円×3校) 兵庫県中学校教育研究会費 27,000円(9,000円×3校) 兵庫県中学校長会会費 研究・調査費 18,000円(6,000円×3校) 東播磨・北播磨中学校長会教科等研究会分担金 19,500円(6,500円×3校) 全国養護教諭連絡協議会会費 2,970円(270円×11校) 兵庫県養護教諭研究会連盟会費 16,500円(1,500円×11校) 兵庫県小学校教育研究会各部会費 60,000円(500円×15部会×8校) 第73回兵庫県中学校長会研究協議会大会参加費 4,500円(1,500円×3校) 東播磨・北播磨地区中学校技術・家庭科研究会 「理論と実践」分担費 3,600円(1,200円×3校) 北播書写書道教育研究会分担金 7,000円(700円×10校) 播磨東地区小学校教育研究会 各部会費 43,200円(450円×12部会×8校) 播磨東地区養護教諭研究協議会会費 3,300円(300円×11校) 東播磨・北播磨地区中学校保健体育科研究会 2,400円(300円×8校) 北播磨地区養護教諭研究会会費 2,200円(200円×11校) 兵庫県中学校教育研究会社会教育研究大会負担金 150,000円	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金額	負担金等支出名	算出根拠	備考
222 ～ 223	10	2	学校管理費	1,700,875	日本スポーツ振興センター 共済掛金	一般 @935円×1,818人+@935円×1人 =1,700,765円 要保護 @55円×2人=110円	小学校 保護者負担金 @460円×1,552人 =713,920円
	10	2	学校管理費	10,500	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600円×4校 100人未満 @1,100円×3校 義務教育学校(前期分) @800円×1校	
226 ～ 227	10	3	学校管理費	869,550	日本スポーツ振興センター 共済掛金	一般 @935円×930人=869,550円	中学校 保護者負担金 @460円×793人 =364,780円
	10	3	学校管理費	4,000	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600円×2校 義務教育学校(後期分) @800円×1校	
236 ～ 237	10	5	青少年センター費	10,000	市少年補導センター負担金	定額	
	10	5	青少年センター費	14,000	兵庫県青少年補導センター 連絡協議会負担金	定額	
	10	5	青少年センター費	40,000	兵庫県青少年補導委員連合 会負担金	人口割	
	10	5	青少年センター費	30,000	北播磨補導委員連絡協議会 負担金	定額	

【付属資料一覧】

- ① 英検取得状況
- ② 英検IBA結果
- ③ 英検助成利用者数
- ④ GTEC juniorの結果
- ⑤ わくわく英語村参加人数
- ⑥ 学習支援員
- ⑦ スタディライフ参加人数
- ⑧ 部活動外部指導者派遣人数
- ⑨ 部活動指導員配置人数
- ⑩ 問題行動件数、不登校児童生徒数
- ⑪ トライやる事業所数